

令和4年第1回（3月）上越市議会定例会

農政建設常任委員会資料

案件番号	案件名	提出課	ページ
議案第20号	令和3年度上越市ガス事業会計補正予算(第3号)	経営企画課	1～2
議案第21号	令和3年度上越市水道事業会計補正予算(第4号)		3～5
議案第8号	令和4年度上越市ガス事業会計予算		6～50
議案第9号	令和4年度上越市水道事業会計予算		51～127
議案第10号	令和4年度上越市工業用水道事業会計予算		128～130

所管委員会	農政建設常任委員会
関係案件	議案第20号
提出課	経営企画課

令和3年度上越市ガス事業会計補正予算（第3号）の概要

単位：千円

収益的収入及び支出		補正前	補正額	計
収入	1 ガス事業収益	6,597,027	0	6,597,027
支出	1 ガス事業費用	6,337,404	2,660	6,340,064
	4 営業外費用	138,471	2,660	141,131
	4 消費税及び地方消費税	96,097	2,660	98,757
	1 消費税及び地方消費税	96,097	2,660	98,757
収 支 差 引 (純 利 益)		259,623 (190,024)	△ 2,660 (0)	256,963 (190,024)
資本的収入及び支出		補正前	補正額	計
収入	1 資本的収入	351,265	△ 69,106	282,159
	3 工事負担金	351,265	△ 69,106	282,159
	1 工事負担金	351,265	△ 69,106	282,159
	1 工事負担金	351,265	△ 69,106	282,159
支出	1 資本的支出	1,417,167	△ 98,340	1,318,827
	1 建設改良費	1,089,608	△ 98,340	991,268
	1 供給設備	1,079,295	△ 98,340	980,955
	9 導管本支管	961,041	△ 98,340	862,701
差 引 不 足 額		1,065,902	△ 29,234	1,036,668

【補正理由】

団地造成工事の取りやめや下水道工事の見直しに伴い、ガスの管路入替工事等の関連経費を減額するもの

【補正内容】

収益的支出

単位：千円

事業名	補正前	補正額	補正後
その他営業外費用	97,097	2,660	99,757
増減内訳			
○補正に伴う消費税及び地方消費税の再計算 消費税及び地方消費税			2,660

資本的収入

単位：千円

項目	補正前	補正額	補正後
工事負担金	351,265	△ 69,106	282,159
増減内訳			
○団地造成工事の取りやめに伴う工事負担金の減			△ 37,691
○下水道工事の見直しに伴う移設補償費の減			△ 31,415

資本的支出

単位：千円

事業名	補正前	補正額	補正後
その他建設改良費	1,386,900	△ 98,340	1,288,560
増減内訳			
導管本支管			
○団地造成工事の取りやめに伴うガス管布設工事の減			
施工箇所	口径	延長	金額
大和5丁目他地内	φ 150~75	795m	△ 50,175千円
○下水道工事の見直しに伴うガス管入替工事の減			
施工箇所	口径	延長	金額
大字下荒浜地内他5か所	φ 200~50	410m	△ 48,165千円

所管委員会	農政建設常任委員会
関係案件	議案第21号
提出課	経営企画課

令和3年度上越市水道事業会計補正予算（第4号）の概要

単位：千円

収益的収入及び支出		補正前	補正額	計
収入	1 水道事業収益	6,662,465	0	6,662,465
支出	1 水道事業費用	5,453,391	8,264	5,461,655
	3 営業外費用	455,583	8,264	463,847
	4 消費税及び地方消費税	207,738	8,264	216,002
	1 消費税及び地方消費税	207,738	8,264	216,002
収 支 差 引 (純 利 益)		1,209,074 (1,047,960)	△ 8,264 (0)	1,200,810 (1,047,960)

資本的収入及び支出		補正前	補正額	計
収入	1 資本的収入	962,535	△ 115,489	847,046
	3 工事負担金	474,025	△ 115,489	358,536
	1 工事負担金	474,025	△ 115,489	358,536
	1 工事負担金	474,025	△ 115,489	358,536
支出	1 資本的支出	3,745,142	△ 206,344	3,538,798
	1 建設改良費	2,597,641	△ 206,344	2,391,297
	2 配水及び給水設備	2,359,756	△ 206,344	2,153,412
	9 導管本支管	2,018,531	△ 206,344	1,812,187
差 引 不 足 額		2,782,607	△ 90,855	2,691,752

【補正理由】

団地造成工事の取りやめや下水道工事の見直しなどに伴い、水道の管路入替工事等の関連経費を減額するもの

【補正内容】

収益的支出

単位：千円

事業名	補正前	補正額	補正後
その他営業外費用	208,976	8,264	217,240
増減内訳			
○補正に伴う消費税及び地方消費税の再計算 消費税及び地方消費税			8,264

資本的収入

単位：千円

項目	補正前	補正額	補正後
工事負担金	474,025	△ 115,489	358,536
増減内訳			
○団地造成工事の取りやめに伴う工事負担金の減			△ 35,993
○橋梁補強工事の延期に伴う工事負担金の減			△ 24,585
○下水道工事の見直しに伴う移設補償費の減			△ 54,911

資本的支出

単位：千円

事業名	補正前	補正額	補正後
◎ 基幹管路耐震化事業	726,993	△ 42,917	684,076
◎ 経年管更新事業 (その他管路耐震化事業)	482,201	△ 7,166	475,035
その他建設改良費	2,166,975	△ 156,261	2,010,714
合計	3,376,169	△ 206,344	3,169,825

増減内訳

導管本支管

○ 団地造成工事の取りやめに伴う水道管布設工事の減

施工箇所	口径	延長	金額
大和5丁目他地内	φ 150～75	775m	△ 48,835千円

○ 橋梁補強工事等の延期や支障対象外による水道管入替工事の減

施工箇所	口径	延長	金額
大字安江地内	φ 250～50	70m	△ 10,433千円
浦川原区下猪子田地内	φ 150	80m	△ 24,585千円
牧区宮口地内	φ 100	70m	△ 7,400千円
計	φ 250～50	220m	△ 42,418千円

○ 施工方法の変更による水道管入替工事の減

施工箇所	口径	延長	金額
大字黒井地内	φ 250～200	60m	△ 37,290千円

○ 下水道工事の見直しに伴う水道管入替工事の減

施工箇所	口径	延長	金額
大字下荒浜地内他6か所	φ 150～50	700m	△ 77,801千円

所管委員会	農政建設常任委員会
関係案件	議案第8号
提出課	経営企画課

令和4年度上越市ガス事業会計予算の概要

ポイント

- ・第2次ガス事業中期経営計画に基づき予算編成を行った。
- ・ガス供給量は、供給戸数及びコロナ禍における直近の需要動向を踏まえ、今後の需要見込みを契約種別ごとに推計した結果、前年度供給量に比べ1,047,962m³（1.7%）減の60,969,365m³とした。
- ・ガス売上は、供給量が前年度に比べ減少するものの、液化天然ガス輸入価格の上昇が見込まれるため、原料費調整分として9億4,198万円を含めたことにより、前年度に比べ8億1,590万円（13.8%）増の67億4,128万円を計上する。
- ・収益的支出は、原料ガス費を供給量に基づき計上するとともに、ガス売上と同様に原料費調整分を含めて予算を計上したことにより、前年度に比べ7億8,766万円（12.4%）増の71億3,917万円を見込み、当年度純利益は、1億5,779万円を予定する。
- ・ショールーム「ガステラス」を営業拠点に、ガスの安全性や利便性及び環境優位性をPRするなど、都市ガスの普及拡大に向け引き続き取り組む。
- ・建設改良費は、前年度に比べ3億3,036万円（30.3%）減の総額7億5,959万円を計上した。管路工事では、下水道工事などに合わせ、より耐震性に優れたポリエチレン管などへの更新を行い安定供給を図っていく。
- ・投資有価証券では、内部留保資金の有効な活用を図るため、資金の一部を債券で運用する。

1 業務の概要

単位：戸、m³、%

区分	令和3年度		令和4年度	増減率	
	当初予算	補正後予算	当初予算	当初予算	補正後予算
供給戸数(調定件数)	46,651	46,651	46,731	0.2	0.2
年間供給量(45.0MJ)	62,017,327	62,017,327	60,969,365	△ 1.7	△ 1.7
一日平均供給量(45.0MJ)	169,910	169,910	167,039	△ 1.7	△ 1.7

2 予算の概要

(1) 収益的収支の状況

単位：千円、%

区 分		令和3年度		令和4年度	増 減 率	
		当初予算	補正後予算	当初予算	当初予算	補正後予算
収 入	ガ ス 売 上	5,925,373	5,925,373	6,741,282	13.8	13.8
	営 業 雑 収 益	309,413	309,413	261,476	△ 15.5	△ 15.5
	附 帯 事 業 収 益	5,601	5,601	5,600	△ 0.0	△ 0.0
	営 業 外 収 益	356,640	356,640	336,588	△ 5.6	△ 5.6
	繰 入 金	3,750	3,750	3,432	△ 8.5	△ 8.5
	長 期 前 受 金 戻 入	314,030	314,030	290,693	△ 7.4	△ 7.4
	そ の 他	38,860	38,860	42,463	9.3	9.3
収 入 計		6,597,027	6,597,027	7,344,946	11.3	11.3
支 出	営 業 費 用	5,900,580	5,885,887	6,727,850	14.0	14.3
	原 料 ガ ス 費	3,840,768	3,840,768	4,725,723	23.0	23.0
	職 員 給 与 費	316,955	303,117	310,067	△ 2.2	2.3
	修 繕 費 等	157,614	157,614	176,996	12.3	12.3
	委 託 料	184,658	184,658	185,655	0.5	0.5
	需 要 開 発 費	14,043	14,043	17,851	27.1	27.1
	減 価 償 却 費	1,290,754	1,290,754	1,212,601	△ 6.1	△ 6.1
	そ の 他	95,788	94,933	98,957	3.3	4.2
	営 業 雑 費 用	305,892	306,493	258,954	△ 15.3	△ 15.5
	附 帯 事 業 費 用	5,553	5,553	6,497	17.0	17.0
	営 業 外 費 用	138,480	139,607	144,873	4.6	3.8
	支 払 利 息	42,374	42,374	36,972	△ 12.7	△ 12.7
	消 費 税 及 び 地 方 消 費 税	96,106	97,233	107,901	12.3	11.0
特 別 損 失 等	1,000	1,000	1,000	0.0	0.0	
支 出 計		6,351,505	6,338,540	7,139,174	12.4	12.6
収 支 差 引 (純 利 益)		245,522 (175,949)	258,487 (190,024)	205,772 (157,797)		

(2) 資本的収支の状況

単位：千円、%

区 分		令和3年度		令和4年度	増 減 率	
		当初予算	補正後予算	当初予算	当初予算	補正後予算
収入	工事負担金	351,265	282,159	223,272	△ 36.4	△ 20.9
	収入計	351,265	282,159	223,272	△ 36.4	△ 20.9
支 出	建設改良費	1,089,955	991,268	759,590	△ 30.3	△ 23.4
	土地	2,748	2,748	6,613	140.6	140.6
	建物	9,350	9,350	277	△ 97.0	△ 97.0
	構築物	528	528	0	皆減	皆減
	機械装置	0	0	7,675	皆増	皆増
	ガスメーター	12,927	12,927	14,716	13.8	13.8
	導管本支管	961,657	862,701	635,774	△ 33.9	△ 26.3
	導管供給管	87,514	87,783	83,586	△ 4.5	△ 4.8
	その他	15,231	15,231	10,949	△ 28.1	△ 28.1
	企業債償還金	327,559	327,559	308,963	△ 5.7	△ 5.7
	投資有価証券	0	0	500,000	皆増	皆増
	支出計	1,417,514	1,318,827	1,568,553	10.7	18.9
	差引不足額	1,066,249	1,036,668	1,345,281		
上 記 財 源 内 訳	損益勘定 留保資金等	1,048,249	1,036,668	982,281		
	積立金	18,000	0	363,000		
	計	1,066,249	1,036,668	1,345,281		

令和4年度予算の状況

【税込：万円未満省略】

収益的収支

収入：73億4,494万円

ガス料金収入 67億4,128万円
長期前受金戻入 2億9,089万円
その他の収入 3億1,277万円

支出：71億3,917万円

原料ガス費 47億2,572万円
人件費 3億1,709万円
修繕費等 1億8,123万円
委託料等 6億5,394万円
支払利息 3,697万円
減価償却費等 12億2,422万円
収支差引額（利益） 2億577万円 （1億5,779万円）

資本的収支

収入：2億2,327万円

工事負担金 2億2,327万円
収支不足額 13億4,528万円

支出：15億6,855万円

建設改良費 7億5,959万円
企業債償還金 3億896万円
投資有価証券 5億円

項目	留保資金等	補填額※2
①消費税及び地方消費税 資本的収支調整額	3,997万円	3,997万円
②過年度分 損益勘定留保資金	951万円	951万円
③当年度分 損益勘定留保資金※1	9億3,334万円	9億3,280万円
④積立金等	25億7,298万円	3億6,300万円
計	35億5,580万円	13億4,528万円

※1 減価償却費等から長期前受金戻入分の金額を除いた額

※2 資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額を補填する。

3 収益的収支

(1) 収益的収入

単位：千円

項目	本年度	前年度	比較
ガス売上 (料金収入)	6,741,282	5,925,373	815,909

○予定年度末供給戸数 46,731戸

- ・令和3年度予定供給戸数46,651戸に対し、80戸(0.2%)増加の見込み

○予定年間供給量 60,969,365^m₃

- ・令和3年度当初予定供給量62,017,327^m₃に対し、1,047,962^m₃(1.7%)減少の見込み
- ・一般契約は、平成17年度から令和3年度の供給量の推移から算出
- ・選択契約は、予定供給件数に直近5年平均の1件当たりの供給量を乗じて算出
- ・大口契約は、各需要家の計画年間使用量を供給量として見込む。

○ガス売上

- ・契約種別ごとの予定年間供給量に販売単価を乗じて算出
- ・液化天然ガス輸入価格の上昇が見込まれるため、原料費調整分として9億4,198万円を含めて予算を計上したことから、料金収入が増加する。

ガス供給量 (45.0MJ)

単位：^m₃

区分	本年度	前年度	比較
一般契約	19,965,597	20,711,668	△ 746,071
選択契約	11,146,468	11,071,359	75,109
(小型空調)	850,505	908,090	△ 57,585
(空調)	812,698	793,801	18,897
(天然ガススタンド)	12,300	12,480	△ 180
(時間帯別B)	4,920,163	4,594,836	325,327
(家庭用温水暖房)	1,713,062	1,679,539	33,523
(融雪)	374,492	453,441	△ 78,949
(小型空調パッケージ)	1,760,737	1,902,926	△ 142,189
(コージェネレーション)	662,708	685,055	△ 22,347
(家庭用コージェネレーション)	39,803	41,191	△ 1,388
大口契約	29,857,300	30,234,300	△ 377,000
合計	60,969,365	62,017,327	△ 1,047,962

単位：千円

項 目	本 年 度	前 年 度	比 較
営 業 雑 収 益	261,476	309,413	△ 47,937

○予定工事件数等

- ・工事件数及び工事費は、直近5年の実績から算出
- ・令和3年度に比べ、新設・改造工事や大規模な内管工事が減少する見込みであることから、令和4年度の収益が減少する。

単位：件

区分	新設工事	改造工事	増設工事	撤去工事	その他	合計
本年度	202	333	55	425	25	1,040
前年度	227	408	51	299	21	1,006
比 較	△ 25	△ 75	4	126	4	34

単位：千円

項 目	本 年 度	前 年 度	比 較
附 帯 事 業 収 益 (液化石油ガス販売)	5,600	5,601	△ 1

○液化石油ガス供給戸数

大湊区 166 戸

○液化石油ガス供給量

12,073 m³

○収益内訳

液化石油ガス売上	5,154 千円
受注工事収益	245 千円
長期前受金戻入	201 千円
	<hr/>
	5,600 千円

単位：千円

項 目	本 年 度	前 年 度	比 較
繰 入 金	3,432	3,750	△ 318

○職員の児童手当に係る一般会計負担金

3歳に満たない児童に係る給付に要する経費の15分の8及び3歳以上中学校修了前の児童に係る給付に要する経費の合計額

単位：千円

項 目	本 年 度	前 年 度	比 較
長 期 前 受 金 戻 入	290,693	314,030	△ 23,337

○長期前受金戻入

現金収入を伴わない収益で、長期前受金に対する令和4年度分の収益化額

※長期前受金・・・下水道工事等に伴う導管移設に係る工事負担金又は一般会計からの繰入金などの財源

単位：千円

区 分	本 年 度	前 年 度	比 較
補 助 金	1,670	0	1,670
工 事 負 担 金	275,238	299,090	△ 23,852
受 贈 財 産 評 価 額	339	427	△ 88
繰 入 金	13,446	14,513	△ 1,067
合 計	290,693	314,030	△ 23,337

単位：千円

項 目	本 年 度	前 年 度	比 較
そ の 他	42,463	38,860	3,603

○受取利息

483 千円

資金運用による定期預金利息、貸付金利息及び有価証券利息

○雑収益

41,980 千円

下水道受託収益及び補償修繕収益など

(2) 収益的支出 (中期経営計画主要事業は事業名に◎印)

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
原料ガス購入業務	4,725,723	3,840,768	884,955

経費内訳

売上原価	3,592,375	事業者間精算費	1,133,348
------	-----------	---------	-----------

【概要】

都市ガスを安定的に供給するために原料ガスを確保する。令和4年度においては、液化天然ガス輸入価格の上昇が見込まれるため、原料費調整分を含めたことにより、事業費が増加する。

ガス購入量 (41.8605MJ)

単位：m³

区分	本年度	前年度	比較
一般契約	21,202,354	21,951,049	△ 748,695
選択契約	10,933,635	10,877,876	55,759
(小型空調)	875,085	934,334	△ 59,249
(空調)	826,865	801,539	25,326
(天然ガススタンド)	12,656	12,839	△ 183
(時間帯別B)	5,062,364	4,727,629	334,735
(家庭用温水暖房)	1,241,159	1,239,008	2,151
(融雪)	379,952	458,077	△ 78,125
(小型空調パッケージ)	1,811,624	1,957,923	△ 146,299
(コージェネレーション)	681,860	704,854	△ 22,994
(家庭用コージェネレーション)	42,070	41,673	397
大口契約	30,720,205	31,108,097	△ 387,892
合計	62,856,194	63,937,022	△ 1,080,828

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
供給所運転管理業務	12,620	12,169	451
経費内訳			
備用品費	3,208	保険料	206
修繕費	2,984	通信運搬費	1,625
動力費	211	委託料	2,343
光熱燃料費	534	手数料	215
使用ガス費	1,294		
【目的】			
ガス供給所の維持管理等の実施及び定期的な点検整備により、施設等の長期使用に努め、施設の更新需要の抑制を図る。			
【概要】			
定期的な点検整備を実施し、適正な運転管理を行う。			
＜主な費用＞			
備用品費	付臭剤		3,151 千円
修繕費	南部ガス供給所ガス受入流量計基板交換工事		1,210 千円
	春日山ガス供給所コンプレッサー設備改修工事		1,025 千円
通信運搬費	各供給所専用回線使用料		998 千円
委託料	中郷ガス供給所電気計装設備点検整備委託料		2,343 千円

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較																								
供給施設維持管理業務	57,219	57,910	△ 691																								
経費内訳																											
報酬	1,743	使用ガス費	250																								
手当	359	賃借料	487																								
法定福利費	369	保険料	242																								
備用品費	1,603	通信運搬費	1,621																								
旅費交通費	62	委託料	17,516																								
修繕費	6,084	手数料	496																								
特別修繕引当金繰入額	13,000	印刷製本費	202																								
動力費	118	租税課金	81																								
光熱燃料費	2,536	固定資産除却費	10,450																								
【目的】																											
地区整圧器室、整圧器の維持管理等の実施及び定期的な点検整備により、施設等の長期使用に努め、施設の更新需要の抑制を図る。																											
【概要】																											
整圧器等施設の定期的な点検整備を実施し、適正な運転管理を行う。																											
<p><主な費用></p> <table> <tr> <td>報酬</td> <td>会計年度任用職員 1人</td> <td>1,743 千円</td> </tr> <tr> <td>修繕費</td> <td>各整圧器室建物修繕工事</td> <td>3,446 千円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>整圧器分解点検業務委託料</td> <td>3,976 千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>中圧ガス導管防食状況調査業務委託料</td> <td>3,410 千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>春日山ガス供給所電気計装設備点検業務委託料</td> <td>2,310 千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>民地内他工事立会等業務委託料</td> <td>1,889 千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>旧北本町ガス供給所地下水水質調査業務委託料</td> <td>172 千円</td> </tr> <tr> <td>固定資産除却費</td> <td>導管本支管撤去工事</td> <td>7,744 千円</td> </tr> </table>				報酬	会計年度任用職員 1人	1,743 千円	修繕費	各整圧器室建物修繕工事	3,446 千円	委託料	整圧器分解点検業務委託料	3,976 千円		中圧ガス導管防食状況調査業務委託料	3,410 千円		春日山ガス供給所電気計装設備点検業務委託料	2,310 千円		民地内他工事立会等業務委託料	1,889 千円		旧北本町ガス供給所地下水水質調査業務委託料	172 千円	固定資産除却費	導管本支管撤去工事	7,744 千円
報酬	会計年度任用職員 1人	1,743 千円																									
修繕費	各整圧器室建物修繕工事	3,446 千円																									
委託料	整圧器分解点検業務委託料	3,976 千円																									
	中圧ガス導管防食状況調査業務委託料	3,410 千円																									
	春日山ガス供給所電気計装設備点検業務委託料	2,310 千円																									
	民地内他工事立会等業務委託料	1,889 千円																									
	旧北本町ガス供給所地下水水質調査業務委託料	172 千円																									
固定資産除却費	導管本支管撤去工事	7,744 千円																									

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
ガス管修繕業務	80,432	48,077	32,355
経費内訳			
備用品費	969	委託料	670
修繕費	78,585	手数料	2
光熱燃料費	4	印刷製本費	102
保険料	86	租税課金	14
<特定財源>			
その他雑収益	1,387		
【目的】			
ガス漏えい及び導管に係る事故の未然防止と拡大防止を図る。			
【概要】			
ガス管の漏えいや急を要する他工事の支障移転に迅速に対応し、安定した供給を維持する。大潟区新堀川に架かるガス管橋を修繕するため、事業費が増加する。			
<主な費用>			
修繕費	責任修繕工事委託料		37,950 千円
	大潟区新堀川架管修繕工事		22,000 千円
	責任修繕工事舗装本復旧費		13,469 千円
	補償修繕工事委託料		1,364 千円

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
ガスメーター取替業務	95,691	106,620	△ 10,929
経費内訳			
備用品費	83	通信運搬費	357
修繕費	74,733	委託料	20,441
光熱燃料費	4	印刷製本費	73
【目的】			
計量法に基づき、検定満期を迎えるガスメーターを取り替える。			
【概要】			
検定満期を迎えるガスメーターを取り替える。令和3年度に比べ、取替費用が高額な中圧ガスメーターの取替個数が減少するため、令和4年度の事業費は減少する。			
<主な費用>			
修繕費	取替用ガスメーター (予定数5,579個、対前年度比295個の増)		74,105 千円
委託料	取替業務委託料		20,428 千円

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
受注工事業務	251,938	297,272	△ 45,334
経費内訳			
報酬	1,319	通信運搬費	47
手当	275	委託料	1,288
法定福利費	275	手数料	13
備用品費	339	印刷製本費	41
修繕費	4,241	工事請負費	242,687
光熱燃料費	32	租税課金	7
賃借料	443	器具販売原価	906
保険料	25		
< 特定財源 > 受注工事収益		251,938	
【目的】 安全で安定した供給を行うための装置工事の施工に係る管理を行う。			
【概要】 申込みのあった内管工事の設計審査及び竣工時の検査を実施するとともに、適正な施工となるよう指定工事業者に対して指導・監督を行う。令和3年度に比べ、新設・改造工事や大規模な内管工事が減少する見込みであることから、令和4年度の事業費は減少する。			
< 主な費用 >			
報酬	会計年度任用職員 1人		1,319 千円
修繕費	受注修繕工事委託料		3,896 千円
委託料	工事受付システム維持管理費		1,288 千円
工事請負費	受注工事請負費		242,687 千円

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
液化石油ガス販売事業	6,497	5,553	944
経費内訳			
売上原価	4,411	委託料	548
備用品費	47	手数料	70
旅費交通費	25	印刷製本費	5
修繕費	732	負担金及び補助	65
光熱燃料費	33	雑費	41
賃借料	49	減価償却費	271
保険料	12	工事請負費	148
通信運搬費	40		
<特定財源>			
液化石油ガス売上	5,154	長期前受金戻入	201
液化石油ガス受注工事収益	245		
【目的】			
液化石油ガスを安全で安定的に供給する。			
【概要】			
液化石油ガス供給施設（大湊区）の維持管理業務を適正に行い、安全で安定的に液化石油ガスを供給する。原料価格の上昇から売上原価の増加を見込むため、事業費が増加する。			
供給戸数 166戸（対前年度比2戸の減）			
販売量 12,073m ³ （対前年度比121m ³ の減）			

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
◎白ガス灯外内管対策	957	897	60
経費内訳			
委託料	957		
【目的】			
需要家の敷地に埋設された経年埋設内管（白ガス管）を耐震性・耐腐食性に優れたポリエチレン管へ入れ替えることで、ガス漏れ事故の防止及び耐震性の向上を図る。			
【概要】			
需要家に対し、白ガス管の腐食性や地震に対する脆弱性を戸別訪問により、周知・説明することで白ガス灯外内管の削減に努める。			
改善折衝は、定期保安調査時にあわせて行う。			
※灯外内管：道路境界からガスメーターまでのガス管			
<主な費用>			
委託料	白ガス管灯外内管改善折衝業務委託料		957千円
	(折衝件数1,063件、対前年度比68件の増)		

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
◎ ガス管漏えい検査	4,346	3,036	1,310

経費内訳

委託料	4,346
-----	-------

【目的】

道路に埋設されているガス管の漏えい検査を実施し、安全で安定した供給を確保する。

【概要】

ガス供給エリアを4ブロックに分割し、ガス事業法に基づき4年に1回の頻度で計画的に漏えい検査を行う。令和4年度は、春日区周辺区域を予定する。

<主な費用>

委託料	導管漏えい検査業務委託料	4,346 千円
	(検査延長136,219m、対前年度比36,631mの増)	

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
◎ 定期保安調査	44,790	44,221	569

経費内訳

報酬	1,319	保険料	26
手当	275	通信運搬費	77
法定福利費	275	委託料	40,104
備用品費	822	印刷製本費	1,552
修繕費	189	需要開発費	105
光熱燃料費	46		

【目的】

ガス事業法に基づく内管漏えい検査及び消費機器調査を定期的を実施して、漏えいや消費機器の不備による事故を未然に防止することで、需要家の安全なガス使用の確保を図る。

【概要】

ガス事業法に基づき、4年に1回の頻度で戸別訪問し、ガス管、ガス器具の異常の有無を調査して不備な箇所を指示し、改善を指導する。

<定期保安調査対象件数>

単位：件数

区分	本年度	前年度	比較
戸建一般需要家	8,504	8,563	△ 59
集合一般需要家	3,941	4,077	△ 136
業務用需要家	201	203	△ 2
閉栓灯外内管検査	1,558	1,539	19
合計	14,204	14,382	△ 178

<主な費用>

委託料	内管漏えい検査及び消費機器調査業務委託料	39,195 千円
-----	----------------------	-----------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
マッピングシステム整備業務	4,430	4,153	277
経費内訳			
報酬	1,565	旅費交通費	48
手当	321	修繕費	33
法定福利費	331	委託料	2,132
【目的】			
ガス水道管路情報システム（マッピングシステム）の管理を行い、ガス施設の維持管理及び将来計画に活用する。			
【概要】			
工事竣工に伴うガス管情報の修正などを行い、システムを適正に維持管理する。			
＜主な費用＞			
報酬	会計年度任用職員 1人		1,565 千円
委託料	マッピングシステムソフト保守業務委託料		2,132 千円

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
都市ガスPR活動業務	21,446	18,865	2,581

経費内訳

報酬	6,583	光熱燃料費	86
手当	1,023	保険料	57
法定福利費	1,046	通信運搬費	274
備用品費	31	手数料	12
旅費交通費	159	租税課金	5
修繕費	138	需要開発費	12,032
<特定財源>			
その他雑収益	443		

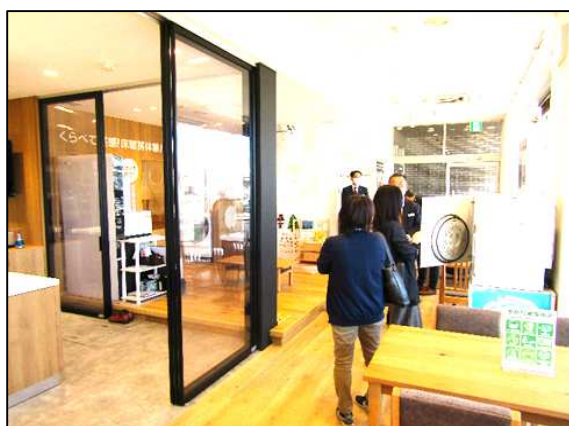
【目的】

クリーンなエネルギーで供給安定性の高い都市ガスを幅広くPRすることで、新規の業務用及び家庭用の販売拡大を目指すとともに、既存需要家の都市ガス離れの防止を図る。

【概要】

最新ガス機器を「いつでも」「見て」「触れる」ことが出来る体感型ショールーム「ガステラス」を営業拠点に、新築やリフォームを検討されるお客様に対し、都市ガスの利便性や安全性をPRするとともに、家庭用温水暖房契約などの割引料金プランを提案するなど、都市ガスの採用拡大に向けた情報発信を進めていく。

これに加え、家庭用ガス販売では、住宅販売会社等のサブユーザーへの営業活動やメディア・SNSの活用及びガス水道フェア（令和4年度は局庁舎で実施予定）等のPRイベントを実施する。また、業務用ガス販売では、重油等の他燃料を使用している工場などに対し燃料転換やガス空調需要家の更新需要に向けた各種提案を行い、都市ガスの需要拡大・維持につなげていく。



ガステラス



ガス水道フェア(上越観光物産センター)
(令和3年10月23、24日開催)

<主な費用>

報酬	会計年度任用職員 3人	6,583 千円
需要開発費	ガス水道フェア経費	5,374 千円
	ショールーム「ガステラス」運営費	2,281 千円
	ガス広告経費	2,780 千円

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
◎都市ガス機器設置助成金	5,714	4,102	1,612
経費内訳			
需要開発費	5,714		
【目的】			
人口減少やオール電化等の他燃料との競合などにより減少傾向にある家庭用ガス販売量維持のため、都市ガス機器設置に対し助成金を交付する。			
【概要】			
従来型のガス機器に比べ環境負荷を軽減する家庭用燃料電池「エネファーム」と高効率給湯器「エコジョーズ」の設置費の助成を行い、エネルギーの省力化を図るとともに、温水暖房等の利用による家庭用ガス販売量の拡大を図る。			
近年の助成実績及び今後の普及を見込み、エネファーム助成金の助成台数を令和3年度から5台増加の10台とする。			
なお、令和3年度に設置費の一部を助成したガス衣類乾燥機について、令和4年度に使用量等の実績を確認し、令和5年度に必要な施策を講ずる。			
＜主な費用＞			
エネファーム	400 千円/台	× 10 台	= 4,000 千円
エコジョーズ	30 千円/台	× 35 台	= 1,050 千円
(温水暖房機器同時設置の場合)			
エコジョーズ	20 千円/台	× 20 台	= 400 千円
(温水暖房機能付本体設置の場合)			

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
料金徴収委託業務	95,994	93,714	2,280
経費内訳			
備用品費	112	委託料	85,292
修繕費	275	手数料	184
賃借料	1,149	雑費	589
通信運搬費	8,393		
＜特定財源＞			
その他雑収益	36,226		
【目的】			
民間ノウハウを活用することで、事務効率の向上とお客様サービスの充実を図る。			
【概要】			
民間事業者に包括的な料金徴収業務委託を実施し、収納率の維持向上を目指す。			
委託期間：令和2年4月～令和7年3月（5年間）			
令和5年2月のスマートフォン決済導入に向けて、料金システムの改修を行う。			
＜主な費用＞			
賃借料	料金システムリース料		1,149 千円
通信運搬費	料金納入令書郵送料		8,309 千円
委託料	料金等徴収業務委託料		74,866 千円
	料金口座振替及びコンビニエンスストア収納手数料		7,843 千円
	スマートフォン決済システム改修業務委託料		369 千円

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較			
無線設備管理業務	200	256	△ 56			
経費内訳						
修繕費	44	委託料	99			
通信運搬費	46	手数料	11			
【目的】 ガス漏えい対応や災害時などに使用する業務用無線設備の適正な運用管理を図る。						
【概要】 基地局や端末無線機器の通信機能点検及び無線設備の保守管理を行う。						
<p><主な費用></p> <table> <tr> <td>委託料</td> <td>無線設備定期点検業務委託料</td> <td>99 千円</td> </tr> </table>				委託料	無線設備定期点検業務委託料	99 千円
委託料	無線設備定期点検業務委託料	99 千円				

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較						
局ネットワーク管理業務	5,598	5,087	511						
経費内訳									
備用品費	110	通信運搬費	477						
修繕費	110	委託料	4,736						
賃借料	165								
【目的】 局のネットワーク、サーバ機器等について、セキュリティを含め適正に維持管理する。									
【概要】 局のネットワーク及びOA機器等の管理を適正に行う。									
<p><主な費用></p> <table> <tr> <td>委託料</td> <td>電算処理運用支援業務委託料</td> <td>3,117 千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>局内イントラネット保守業務委託料</td> <td>1,550 千円</td> </tr> </table>				委託料	電算処理運用支援業務委託料	3,117 千円		局内イントラネット保守業務委託料	1,550 千円
委託料	電算処理運用支援業務委託料	3,117 千円							
	局内イントラネット保守業務委託料	1,550 千円							

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
入札業務	2,790	2,535	255
経費内訳			
報酬	1,319	賃借料	20
手当	275	委託料	8
法定福利費	275	印刷製本費	4
備用品費	14	負担金及び補助	840
旅費交通費	35		
【目的】 建設工事等について、透明性、公平性及び競争性の高い入札を適正かつ円滑に執行する。			
【概要】 事業者に対する利便性の向上及び入札業務の事務軽減を図るため、全ての建設工事及び建設コンサルタント等業務委託を対象に引き続き電子入札を実施する。 <主な費用> 報酬 会計年度任用職員 1人 1,319 千円 負担金及び補助 電子入札システム使用負担金 817 千円			

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
庁舎維持管理業務	10,344	9,459	885
経費内訳			
備用品費	217	保険料	36
修繕費	606	通信運搬費	409
光熱燃料費	1,926	委託料	5,219
使用ガス費	579	手数料	973
賃借料	330	雑費	49
<特定財源>			
その他雑収益	37		
【目的】 本局庁舎の適切な維持管理により執務環境を確保する。			
【概要】 本局庁舎施設及び設備の定期的な保守点検等を実施し、執務環境の安全確保に努める。 <主な費用> 光熱燃料費 庁舎電気料 1,606 千円 委託料 庁舎維持管理業務委託料 2,726 千円			

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
経理業務	3,104	2,925	179
経費内訳			
報酬	1,319	委託料	1,072
手当	275	印刷製本費	19
法定福利費	292	負担金及び補助	11
旅費交通費	116		
【目的】 地方公営企業法を始めとする関係法令に基づき適正な会計処理を行うことにより、事業経営の健全性を維持する。			
【概要】 上越市ガス水道事業会計規程に基づく経理処理を行うとともに、会計システムの適正な管理を行う。			
＜主な費用＞			
報酬	会計年度任用職員 1人		1,319 千円
委託料	企業会計システム保守業務委託料		1,072 千円

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
◎ 職員研修	1,905	1,608	297
経費内訳			
備用品費	237	手数料	40
旅費交通費	834	負担金及び補助	794
【目的】 外部研修、内部研修を通じて職員の知識及び技術力の向上を図る。			
【概要】 職員の技術や知識の向上・継承のため、ガス管接続を行う実地研修などの内部研修を実施するほか、日本ガス協会等が主催する外部研修へ参加する。また、職員に技術資格取得を奨励するため、受験費用等の一部助成を行う。			
＜主な費用＞			
旅費交通費	研修会旅費交通費		834 千円
負担金及び補助	研修会参加費等		794 千円

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
その他営業費用	1,554,510	1,644,103	△ 89,593

経費内訳

報酬	1,732	賃借料	615
給料	150,242	保険料	1,186
手当	68,689	通信運搬費	131
賞与引当金繰入額	18,277	委託料	720
法定福利費	46,162	手数料	58
法定福利費引当金繰入額	3,592	印刷製本費	87
厚生福利費	563	交際費	139
退職給付費	25,737	負担金及び補助	4,471
備用品費	5,592	食糧費	6
旅費交通費	1,186	貸倒引当金繰入額	179
修繕費	215	雑費	362
光熱燃料費	446	固定資産除却費	11,395
使用ガス費	127	減価償却費	1,212,601

【概要】

ガス事業を運営することに附帯して生ずる業務を行う。

<主な費用>

職員給与費（営業費用に係る職員分）

単位：千円

区分	職員数	給料	手当	退職給付費	法定福利費	合計
本年度	37人	150,242	84,687	25,737	49,401	310,067
前年度	37人	151,073	88,916	25,804	51,162	316,955
比較	0人	△ 831	△ 4,229	△ 67	△ 1,761	△ 6,888

※手当は児童手当を除く

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較		
その他営業雑費用	7,053	8,695	△ 1,642		
経費内訳					
給料	3,470	法定福利費	1,167		
手当	1,862	法定福利費引当金繰入額	87		
賞与引当金繰入額	443	厚生福利費	24		
<特定財源>					
受注工事収益	7,053				
【概要】					
申込みのあった内管工事の設計審査及び竣工検査を実施するとともに、適切な施工となるよう指定工事業者に対して指導・監督を行う。					
<主な費用>					
職員給与費（営業雑費用に係る職員分）			単位：千円		
区分	職員数	給料	手当	法定福利費	合計
本年度	1人	3,470	2,305	1,254	7,029
前年度	1人	4,390	2,559	1,480	8,429
比較	0人	△ 920	△ 254	△ 226	△ 1,400
※手当は児童手当を除く					

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
支払利息	36,972	42,374	△ 5,402
経費内訳			
企業債利息	36,972		
【目的】			
既発行企業債に係る利息を確実に支払うとともに、新規発行を抑制して支払利息の削減を行い、将来の財務負担を軽減する。			
【概要】			
中長期的な経営収支見通しに基づき、内部留保資金を活用し企業債の新規発行を行わないことにより、支払利息額の着実な減少に努める。			
<支払先>			
財務省	16,184 千円		
地方公共団体金融機構	20,788 千円		

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
その他営業外費用	108,901	97,106	11,795
経費内訳			
消費税及び地方消費税	107,901	予備費	1,000
【概要】			
＜主な費用＞			
消費税及び地方消費税			107,901 千円

4 資本的収支

(1) 資本的収入

単位：千円

項目	本年度	前年度	比較
工事負担金	223,272	351,265	△ 127,993

○下水道工事等に伴う移設補償費及び団地造成等に伴う導管布設負担金 単位：千円

区分	本年度	前年度	比較
区画整理団地等	35,131	40,551	△ 5,420
一般他工事関連	32,413	19,443	12,970
下水道関連	154,736	290,403	△ 135,667
その他工事等	992	868	124
合計	223,272	351,265	△ 127,993

(2) 資本的支出

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
◎ 供給施設更新事業	31,065	19,776	11,289
経費内訳			
土地	6,613	機械装置	7,675
建物	277	導管本支管	16,500
【目的】 老朽化したガス供給施設の更新を行い、安全で安定した供給を図る。			
【概要】 アセットマネジメント（資産管理）で設定した計画耐用年数をもとに施設の更新を行う。 柿崎区明治橋の架け替えに伴い、ガス管網の再整備が必要となることから、令和4年度は整圧器室を移設する。			
＜主な費用＞			
土地	柿崎区馬正面地内整圧器室移設用地取得費	6,613 千円	
機械装置	春日山ガス供給所圧力伝送装置等更新工事	3,652 千円	
	西本町3丁目整圧器室フィルター改修工事	2,124 千円	
導管本支管	柿崎区馬正面地内整圧器室移設工事	16,500 千円	

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
設計業務	10,783	10,491	292
経費内訳			
導管本支管	10,783		
【目的】 ガス本支管工事の適切な設計図書を作成する。			
【概要】 CAD設計積算システムを使用して設計積算を行うとともに、設計業務の一部について委託により実施する。			
＜主な費用＞			
導管本支管	本支管工事設計業務委託料	8,019 千円	

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
その他建設改良費	1,526,705	1,387,247	139,458

経費内訳

工具器具備品	10,509	ソフトウェア	440
ガスメーター	14,716	企業債償還金	308,963
導管本支管	608,491	導管供給管（附帯事業）	383
導管供給管	83,203	投資有価証券	500,000
<特定財源>			
工事負担金	223,272		

【概要】

建設改良費では、下水道関連工事等の減少に伴い、導管本支管工事費が令和3年度に比べ減少する。

投資有価証券では、低金利環境が続く中で、内部留保資金の一部を短期の大口定期預金から、比較的有利な中長期の債券運用に移行するため、5億円を計上した。

<主な費用>

職員給与費（設計監督業務に係る職員分）

単位：千円

年度	職員数	給料	手当	法定福利費	合計
本年度	10人	39,038	24,095	13,516	76,649
前年度	10人	38,455	24,578	13,182	76,215
比較	0人	583	△ 483	334	434

※手当は児童手当を除く

工具器具備品	事務用パソコン18台更新	3,152 千円
導管本支管	下水道関連工事など導管本支管工事費 布設延長 φ200～50 L=3,596m	546,688 千円
企業債償還金	既発債償還元金	308,963 千円
投資有価証券	債券購入費	500,000 千円

5 第2次ガス事業中期経営計画業務指標との比較

業務指標名	単位	指標の 優位性	計画	予算	比較	増減理由
白ガス灯外内管 残存率	%	↓	9.8	9.4	△ 0.4	灯外内管に白ガス管を使用した建物の建替や解体が進んでいることから、該当件数が減少するため
職員資格取得度	件/人	↑	1.83	2.23	0.40	職員の資格取得件数が増加しているため
家庭用選択契約 獲得件数	件	↑	100	100	0	—
家庭用1戸1月当たり ガス販売量	m ³ /件	↑	37.0	37.0	0.0	—
大口契約、業務用 選択契約獲得件数	件	↑	5	5	0	—
損益勘定所属職員 1人当たり ガス販売量	千m ³ /人	↑	1,567	1,604	37	一般契約の販売量が増加するため
経常収支比率	%	↑	106.2	102.4	△ 3.8	令和2年4月に実施した値下げの料金改定によりガス売上が減少するため
ガス売上に対する 企業債利息割合	%	↓	0.7	0.6	△ 0.1	原料費調整分の計上により、ガス売上が増加するため
ガス売上に対する 企業債残高割合	%	↓	36.5	32.1	△ 4.4	原料費調整分の計上により、ガス売上が増加するため
収納率	%	↑	99.5	99.5	0.0	—

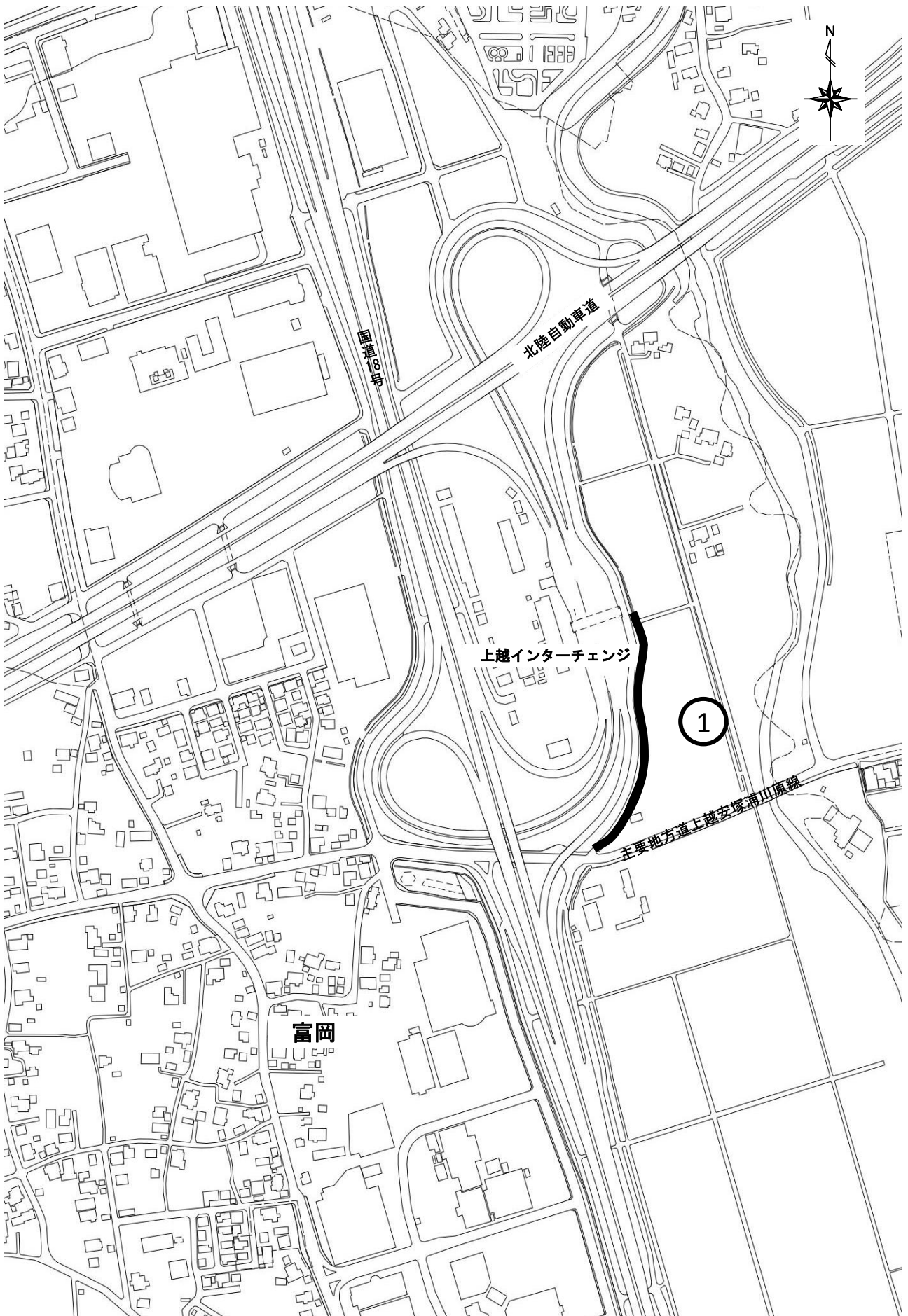
※指標の優位性： ↑ 高いほうが望ましい ↓ 低いほうが望ましい

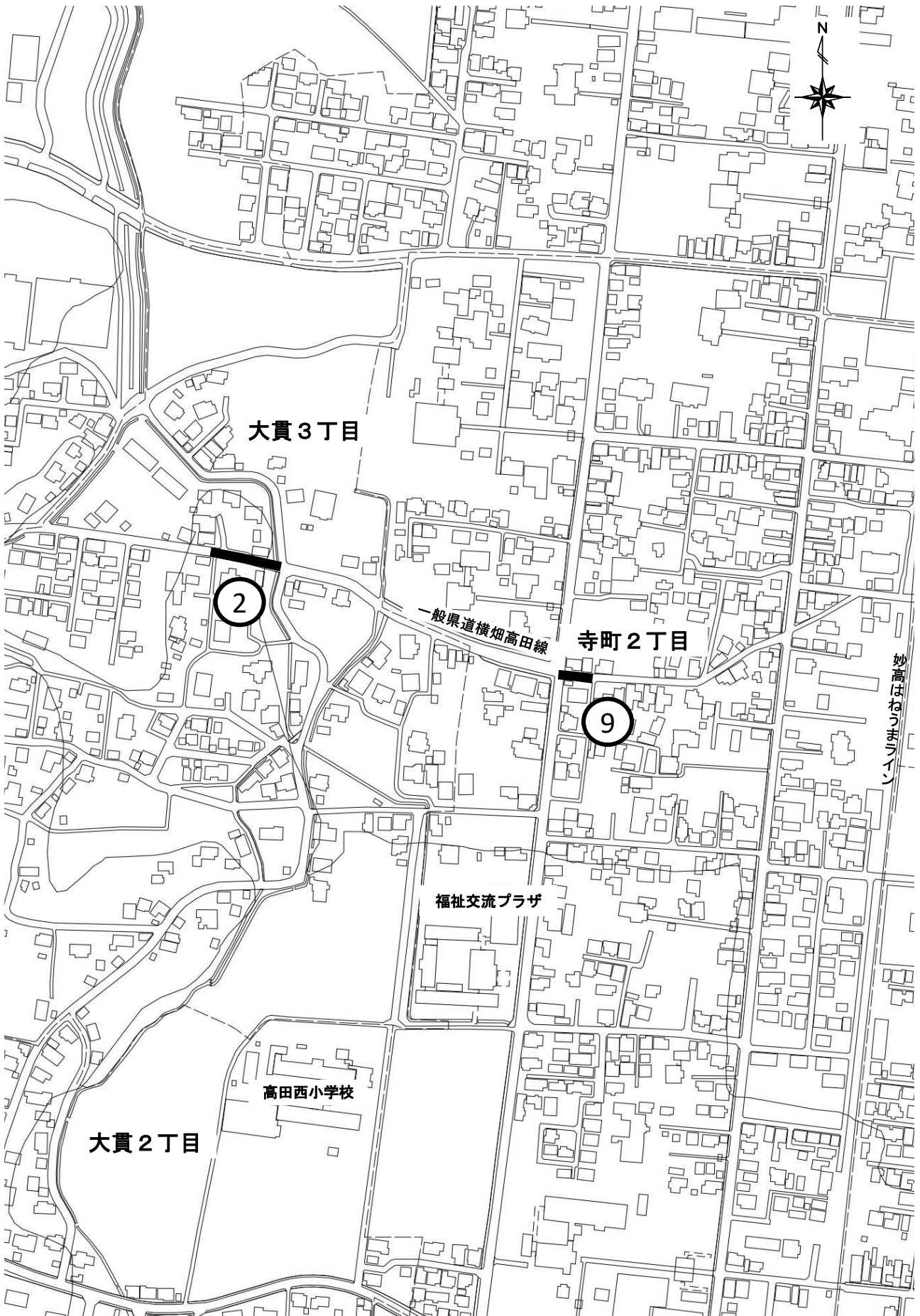
- ・業務指標は、毎年度の予算、決算において計画値との比較を行い、事業の評価・分析及び進捗管理を行う。

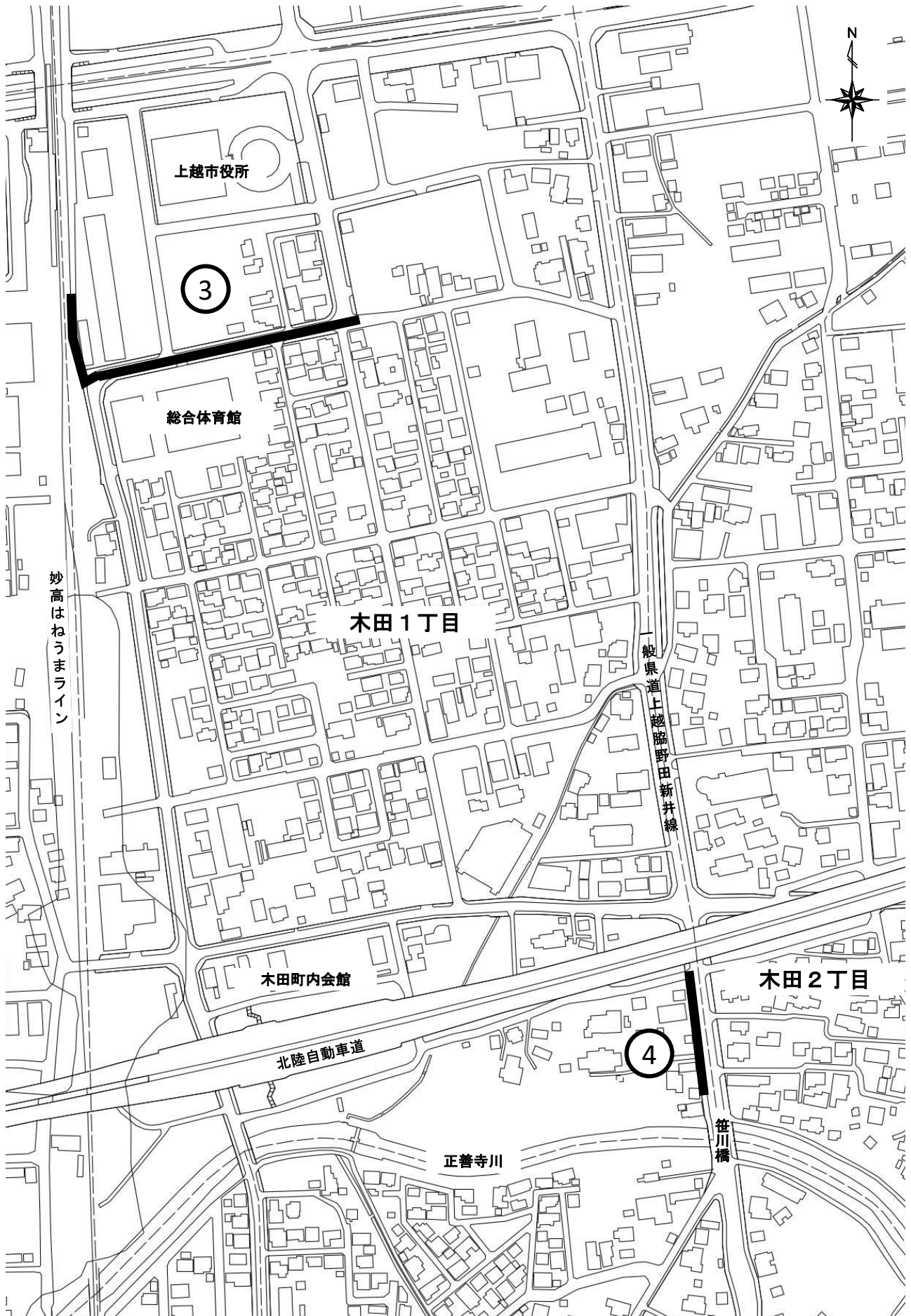
6 導管本支管工事箇所明細

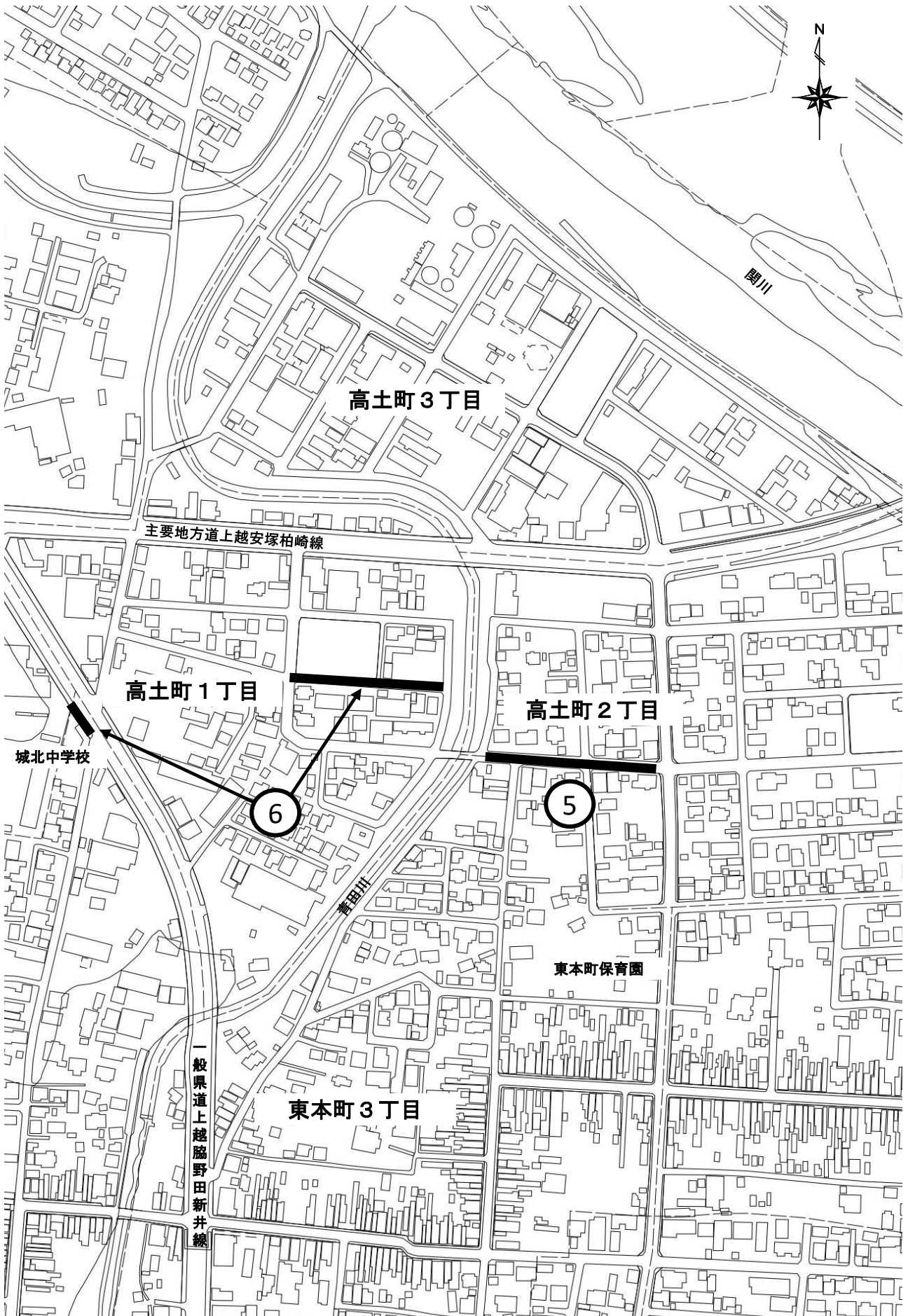
地区名	口径 (mm)	延長 (m)
(1) 富岡地内	φ 100	L= 260
(2) 大貫3丁目地内	φ 100	L= 30
(3) 木田1丁目地内	φ 50	L= 100
(4) 木田2丁目地内	φ 100	L= 70
(5) 高土町2丁目地内	φ 100~50	L= 160
(6) 高土町1丁目地内	φ 150~50	L= 145
(7) 南高田町地内	φ 50	L= 25
(8) 三ツ屋町地内	φ 150	L= 50
(9) 寺町2丁目地内	φ 100	L= 20
(10) 春日山町1丁目地内	φ 200	L= 6
(11) 春日山町1丁目地内	φ 100	L= 2
(12) 春日山町2丁目他地内	φ 100~50	L= 20
(13) 中央3丁目地内	φ 50	L= 10
(14) 東城町1丁目地内	φ 150~75	L= 105
(15) 東城町2丁目他地内	φ 150~75	L= 180
(16) 東城町3丁目地内	φ 75	L= 145
(17) 大字下稲塚地内	φ 50	L= 15
(18) 南城町3丁目地内	φ 75~50	L= 30
(19) 大字寺町地内	φ 200	L= 5
(20) 昭和町2丁目地内	φ 75~50	L= 40
(21) 東城町1丁目地内	φ 50	L= 10
(22) 中通町地内	φ 150	L= 5
(23) 大瀨区上小船津浜地内	φ 50	L= 35
(24) 大瀨区瀨町地内	φ 50	L= 35
(25) 大瀨区瀨町地内	φ 100~50	L= 186
(26) 市内各所 (下水道関連)	φ 150~50	L= 1,907

※経年管更新事業、低圧導管耐震化事業及び中圧導管網整備事業が平成30年度で完了したため、導管本支管工事は全て「その他建設改良費事業」で実施









ガス工事予定箇所図(合併前上越市) 5/16



ガス工事予定箇所図(合併前上越市) 6/16

